

平成30年7月26日
スポーツ振興課 北川
内線4373
外線225-1392

第45回日独スポーツ少年団同時交流派遣団員 部長表敬について

- 1 目的 国際経験豊かな指導者を育成するために実施する、日独交流事業への参加に向けた抱負を県民文化スポーツ部長へ伝える。
- 2 日時 平成30年7月27日(金)13時30分～
- 3 場所 部会議室(行政庁舎10階)
- 4 内容 派遣決定までの経緯報告、参加に向けての決意表明、部長激励
- 5 来訪者【本県派遣団員】
和多 彩花(わた あやか) 葵スポーツ少年団(石川県立保育専門学園1年生)
浅野 斗至也(あさの としや) 葵スポーツ少年団(金沢市立工業高等学校2年生)
【引率者】
向田 和義(こうだ かずよし) 石川県スポーツ少年団本部長
【同行者】
澤瀬 諭(さわせ さとし) 白山市スポーツ少年団本部長
- 6 概要
(1) 派遣期間 平成30年7月31日(火)～8月17日(金)1泊18日
(2) 派遣先 ドイツ連邦共和国
(3) 主催 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団
各道府県体育・スポーツ協会各道府県スポーツ少年団
(4) 後援 スポーツ庁
(5) 派遣日程(予定)
7月31日(火)成田出発 フランクフルト着
7月31日(火)～2日(木)フランクフルト(全体・前半プログラム)
8月2日(木)～14日(火)
・各地方受け入れ地で活動(北信越グループはミュンヘン)
8月15日(水)～16日(木)ベルリン(全体・後半プログラム)
8月17日(金)成田着
(6) 派遣人数 団員・指導者87名 団長団3名 計90名
- 7 日独スポーツ少年団同時交流について
(1) 事業概要 国際経験豊かな指導者を育成するため、日独両国のスポーツ少年団のリーダーが互いに相手国を訪問し、グループに分かれて各地でホームステイをするとともに、スポーツ交流や視察研修等のプログラムを約3週間にわたり実施するもの。昭和49年に第1回を実施し、以降毎年継続。
(2) 交流方法 両国が同時期、同人数を相互に交換し、派遣と受け入れを同時に行う。